

5 領域の活動報告

-
- 美術表現領域
 - 視覚表現領域
 - 地域建築領域
 - 空間作法領域
 - 情報表現領域

●美術表現領域

①《樹の会 名古屋造形大学 日本画若手作家たち》名古屋栄三越にて開催しました。



POST CARD

樹の会
名古屋造形大学 日本画若手作家たち

2025.10.29 [水] - 11.4 [火] 午前10時 - 午後7時 (最終日午後4時終了)
会場:名古屋栄三越 7階 特選画廊

日本画を研究する名古屋造形大学の在校生、卒業生の展覧会です。これからの若手作家が表現する幅広い魅力と可能性が溢れたものになることを目指します。ぜひ、ご高覧いただきますようお願い申し上げます。

名古屋造形大学 教授 濱田樹里



MITSUKOSHI
名古屋栄 TEL:052-531-1111(本社)
〒460-0002 名古屋市中区栄3-5-1
www.mitsukoshi.co.jp/nagoya



営業時間 / ●地下2階~3階・9階 レストランは午前10時~午後8時
●4階~9階(レストラン除く)は午前10時~午後7時
案内状のご手配は、名古屋栄三越052-252-1111(大丸)までご連絡ください。

日本画専攻の在校生、卒業生の展示「樹の会」が10月29日(水)から11月4日(火)まで名古屋栄三越7階 特選画廊で開催されています。

『樹の会 名古屋造形大学 日本画若手作家たち』

【会 期】 2025年10月29日(水)~11月4日(火)
【時 間】 10:00~19:00 ※最終日は16:00まで
【会 場】 名古屋栄三越 7階 特選画廊

日本画を研究する名古屋造形大学の在校生、卒業生の展覧会です。
これからの若手作家が表現する幅広い魅力と可能性が溢れたものになることを目指します。
ぜひ、ご高覧いただきますようお願い申し上げます。
名古屋造形大学 教授 濱田樹里

<参加作家>

教授 濱田樹里

梶野靖代 | 横山奈月 | 鈴木菜留香 | 櫻井優英 | 柴田紗奈 | 阿部桃子 | 上野育海 | 鎌田雷賢 | SHEN LIN
LIUQUANCHI | 畔上あすか | 東陸飛 | 安藤涼 | 小林雅 | 小柳洋一郎 | 近藤咲紀 | 佐塚勇魚 | 武谷ことは
對馬友芽子 | 長谷川晴南 | 池田瑛夏 | 打屋蒼唯 | 大竹絵未里 | 岡崎有紗 | 加藤未来 | 寺内志織
韭澤みなみ | 長谷彩花 | 水谷花碧 | 百崎和佳奈 | 飯島楓 | 宇佐美心愛 | 吉高神花音 | 山脇珠香

②美術表現領域の本学学生・卒業生が「第20回CBC翔け！二十歳の記憶展」で入賞しました。

「第20回CBC翔け！二十歳の記憶展」にて、美術表現領域の学生2名が入賞、卒業生1名がグランプリを奪得いたしました。

準グランプリ（松坂屋画廊賞）

大学院1年生

劉雲娟

名古屋市教育委員会賞

大学3年生

水野 来蘭

グランプリ

（本学卒業生）愛知教育大学 大学院1年生

星光

「第20回CBC翔け！二十歳の記憶展」では上記作品と応募作品を展示しております。

お近くにお立ち寄りの際は是非ご覧ください。



準グランプリ（松坂屋画廊賞）
大学院1年生 劉雲娟



名古屋市教育委員会賞
大学3年生 水野 来蘭



グランプリ（本学卒業生）愛知教育大学
大学院1年生 星光

③屋外ギャラリー展示プロジェクトを行いました。

展覧会タイトル：「FU YOU」展

会期：2026年4月16日～29日（12:00～19:00）

休廊：水・金

会場：みかんハウス 名古屋市北区清水5丁目

参加作家：蟹江幸称・内藤蒼・中村寧々・平本礼芽

美術表現領域、洋画・現代美術スタジオでは2年次に全員参加の屋外ギャラリー展示プロジェクトを行います。スタジオの学生達はその時に培った展示に関するスキルを活かして学外での研究発表を積極的に行っています。我々教員は宣伝や搬入作業の技術面のサポートをして彼らを応援しています。意識の高い学生は着実に将来作家として活動していく基礎体力をつけて目標に邁進しています。





名古屋造形大生4人
プロへ踏み出す27点

北区、学外で初の展示

名古屋造形大（北区）で美術を学ぶ学生4人によるグループ展が、北区清水のギャラリー「みかんハウス」で開かれている。学外では初の展示といい、美術家を目指して一歩を踏み出した。29日まで、入場無料。

出展者は、いずれも美術表現領域3年生の平本礼芽さん、中村寧々さん、内藤蒼さん、蟹江幸称さん。授業や日ごの制作活動の中で手がけた絵画や立体などを合わせて27点を並べた。

網戸に使われる無機質な網を帯状にし、窓を覆った作品は平本さんによる「模様の様」。一見シンプルだ

が、窓に差し込む光により、柔らかい布のような質感を引き出している。

中村さんは「ルッキズム」という言葉への違和感から描いた人物画を出展。「（展示は）自分たちにとってはスタートで、大きな挑戦だった。それぞれの表現に共



網戸に使われる網を帯状にした作品を展示している平本さん（左）と北区清水の「みかんハウス」で

通している思いが伝わったらしい」と話した。

全盲レスラーら6人
独自のアイデア発信
名大で来月4日TEDx

著名人や起業家らが独自のアイデアを発信するイベント「TEDx（テデックス）」の名古屋大版「TEDx Nagoya」2026」が5月4日、千種区の名古屋大東山キャンパス豊田講堂で開かれる。

TEDxは価値あるアイデアの共有を目指す米団体のイベントで、名大では学生団体が2013年から開催してきた。当日は正午からオープニング行事があり、名古屋を拠点とする全盲のプロレスラー大館裕太

●視覚表現領域 -----

日本郵便が運営する JP タワー名古屋の商業施設 KITTE 名古屋からポスター制作を依頼され、26名の学生が参加し、制作したポスターが春シーズンに館内に掲示されました。その中で宮本有純さんのポスターが最優秀に選出され、グッズ展開などがされました。

参加：映像文学（現視覚表現）領域村田スタジオ 13名、東仲スタジオ 13名

[KITTE名古屋（キッテ ナゴヤ） / THE BATON](#)

VISUAL

入選作品
野崎 夏生 Natsuki Nozaki
造形学部 / 造形学科 3年



A

入選作品
河口 果穂 Kaho Kawaguchi
造形学部 / 造形学科 3年



B

伊藤 ふう Fuu Ito
造形学部 / 造形学科 3年



C

丸山 楓月 Fuzuki Maruyama
造形学部 / 造形学科 3年



D

入選作品
戎田 華蓮 Karen Ebisuda
造形学部 / 造形学科 3年



E

宮崎 海生 Kai Miyazaki
造形学部 / 造形学科 3年



F

橋本 桃羽 Momoha Hashimoto
造形学部 / 造形学科 3年



G

高橋 美月 Mizuki Takahashi
造形学部 / 造形学科 3年



H

佐藤 理央 Rio Sato
造形学部 / 造形学科 3年



I

市岡 妃芽 Hime Ichioka
造形学部 / 造形学科 3年




J

最優秀作品
宮本 有純 Azumi Miyamoto
造形学部 / 造形学科 3年



K

入選作品
大島 優奈 Yuuna Oshima
造形学部 / 造形学科 3年



L

生駒 実咲 Misaki Ikoma
造形学部 / 造形学科 3年



M

辻 渚 Nagisa Tsuji
造形学部 / 造形学科 3年



N

板羽 琴音 Kotone Itaba
造形学部 / 造形学科 3年



O

葉名尻 杏菜 Anna Hanajiri
造形学部 / 造形学科 3年



P

< THE BATON TOPへ

「GAMA LOVE FES 2026、竹フレーム+ロープベンチ・スツール」

繊維のまち「蒲郡」で行われた GAMA LOVE FES 2026 において、会場である竹島園地にフォトスポットとベンチ・スツールを製作しました。材料は市内の企業から提供された端材を活用。竹フレームは子どもが喜ぶピンクに塗装をしてメッセージを描けるようにしました。ロープベンチはフェスの終了後、市内の「生命の海科学館」に移設、利用されています。



●空間作法領域

①「プルペタ」が、「特許庁長官賞」をいただきました！

(空間作法領域 2年生 鈴木歩美 石田千織)

コンセプトメイキングの授業で発案された絆創膏の作品が、令和7年度の「デザインパテントコンテスト」にて最高賞である「特許庁長官賞」を受賞しました。

この授業は「あり得るかもしれない世界」を想定し問題提起を行う「スペキュラティブ・デザイン」の手法を応用、新たな視点から商品や企画を考えるものです。当作品では、誰でも正確に装着することができる絆創膏の構造が提案されています。

受賞した作品の意匠登録申請を特許庁の支援で行い、さらに弁理士さんのサポートを得て「特許申請」にもチャレンジ、特許登録の見通しもついています。今後、関連企業との調整も含め、商品化への道を探っていく予定です。



②介護福祉×空間デザインで komorebi ガラリーにて展示中！

高齢者が住み慣れた地域で、家族や若者たち、地域とつながりながら人生の最期まで安心して暮らし続けられる環境づくりを目指し、空間作法領域溝口スタジオと、同朋大学介護福祉コース牛田ゼミの学生たちが連携し、「介護福祉×空間デザイン」をテーマとした介護共創プロジェクトに取り組んでいます。

特別養護老人ホームやグループホーム、高齢者の住宅リフォームなど、さまざまな福祉の空間を学生たちが実際に現地調査を行い、新たな空間利用法を施設側へ提案しています。その活動と学生提案内容を地下鉄名城公園駅 Komorebi ガラリーにて6月14日まで展示しています。ぜひご覧ください。



フェリシモチョコレートミュージアム企画展

「不思議なチョコレート劇場 ～第2幕～」が始まりました。

去年好評だった企画展「不思議なチョコレート劇場」が2026年も「不思議なチョコレート劇場 ～第2幕～」として展示を開始しました。不思議なチョコレート劇場は、フェリシモチョコレートミュージアムのメインギャラリー壁面3面に映像を投影した参加型の作品で、情報表現領域外山スタジオの学生たちにより開発されたチョコレートをテーマにしたメディアアート作品です。チョコレートのパッケージをテーブルの台におくとコンテンツが切り替わる仕組みで、2026年は6つのコンテンツを楽しめます。また今回は、神戸の街並みをテーマとして、鳥瞰図絵師の青山大介さんとコラボをしたプログラムも創作。“チョコの街KOBE”のトリビアを紐解く体験ができ、チョコレート発展の歴史に少し詳しくなれるかも知れません。会期は2026年4月11日～10月4日まで、是非神戸にお出かけの際はフェリシモチョコレートミュージアムにお越しください。

https://www.felissimo.co.jp/chocolatemuseum/event/event_fcm.html



